

独自のモノづくり

発想をカタチに。
全てはお客様のお声をもとに発想し、新しい技術をカタチにしてみました。
教えきれない失敗経験で学んだ知識を活かして作られています。



1 脱着式スクランブラー搭載 (ドライアイス粉碎装置)

※GT-300E、PRO-400に採用。PRO-500は固定式

**パワフルなドライアイスペレット洗浄
繊細なドライアイスパウダー洗浄の切替式**

二重反転ローラーの形状と隙間にこだわり、パウダー洗浄に最適な粒子サイズを作り出します。ワンタッチ簡易オーバーホール機能により更に切替も簡単にしました。



▲パウダー洗浄



▲ペレット洗浄

※イメージです

2 新発売スクランブラーアタッチメントホースをオプション設定

(ドライアイス簡易粉碎ホース) ※GT-100、GT-200にオプション設定

低コストでドライアイスパウダー洗浄をするなら

ホース内をドライアイスペレットが高速で通過する時、内壁面への衝突で徐々にパウダー化します。流体の減速を最小限に抑えることで凍結や詰まりも無くしています。本体とプラストガンとの間にワンタッチ接続することで安価で容易にパウダー洗浄効果を得ることが出来ます。《旧型ノズルセットの交換によるパウダー化装置は販売を停止しております》



▲ドライアイスペレット



▲ドライアイスパウダー

3 大型テフロンディスクプレート

※GT-300E、PRO-600に採用

実は洗浄能力の高い理由はここにあり

このディスクはドライアイスがノズルまでスムーズに安定供給するだけでなく、ドライアイスがこのディスク内で初めて圧縮空気と混合し一気にノズルに向かって加速します。その時の流体損失を極限まで抑えて流速を高めています。

4 ジェット技術

※全機種標準

ノウハウが最重要 研究成果がここに

ドライアイス洗浄機の中核部分にあるのが、この「ジェット」と呼ばれるものです。ジェットを作るには緻密な消費空気量の計算と幾度も洗浄テストが必要であり、各洗浄機本体に適したジェットを使用しないと流体は乱れ、洗浄能力やドライアイスの詰まりに大きく影響します。



05 サイクロンノズル技術 ストレートノズル

※全機種標準

洗浄能力No.1のパワーアップノズル

流体工学で設計されたサイクロンノズル。内部は計算されたカーブのテーバー状に、そしてスパイラル状になっています。

従来のノズル



サイクロンノズル



※イメージです

06 ブラストガン パワーアップトロナードプラス

※PRO-500、PRO-600、GT-300Eに標準

ブラストガン 軽量型トロナードプラス

※GT-100に標準、PRO-500、PRO-600、GT-300Eにはオプション設定

短時間の仕上がり重視ならパワーアップ型

長時間でも疲れない軽快さ重視なら軽量型

ブラストガンは使用方法に合わせた仕様になっており、適切な口径サイズとゴム質を採用することで摩耗・詰まりを無くしスムーズに洗浄能力を高めてくれます。



07 専用軽量型エアース

※全機種共通、専用ワンタッチ接続ジョイント2個付き、ご要望により日本製ホースもご提案出来ます

洗浄機の持つ能力を引き出すための必需品

超軽量型で扱い易いだけでなく、適した口径にすることで洗浄機本体に圧縮空気の圧損を防ぐ効果もあります。専用ワンタッチ接続ジョイントは、ホース内に残圧がある場合に安全上ロックされ外れなくなっており、洗浄機側から残圧開放することで解除されるしくみになっております。



08 軽量コンパクト技術

コンパクトで扱い易くパワフルな洗浄機への挑戦

10年前のドライアイス洗浄機は、机くらいの大きさで扱いづらく移動も大変でした。そこで、もっと洗浄能力アップ・低圧力静音仕様・イニシャルとランニングコストの削減をクリアしながら、現在では背もたれのない椅子くらいの大きさまでになりました。将来ご家庭でも使える洗浄機を目指して研究を続けて行きます。

